

# みんなのとしよかん

図書館 ☎ ⑤31644 FAX⑤3068

## 新着本ご案内



**「ASTRA」**  
高砂淳二 著 (小学館)

「ASTRA」はギリシャ語で「魂」を意味する言葉で、「STAR(星)」の語源とか。夜空に輝く星

や月、夜の虹、幻想的な夜景を撮った写真集は、青く、蒼く、思わず無心に見入ってしまうような美しさです。世界各地の、この世のものとも思われない景色を撮影した星の写真集を、ぜひご覧ください。



**「今こそ読みたい児童文学100」**  
赤木かん子 著 (筑摩書房)

「ハリー・ポッター」ブーム以降、児童文学を愛読する大人が格段に増えました。でも、確実におもしろい、読みたい本を見つけるためには、ガイドブックが必要です。この本は、「本の探偵」としてご活躍の赤木かん子さんによる、ちょっと昔の子どもの本で、大人が読んでこそおもしろいものを100冊紹介しています。

## お知らせ

### 秋のピアノ・コンサート

- とき 10月18日(土) 19:30～
- ところ 図書館児童書コーナー
- 内容 学生さんによるピアノコンサートです。詳しくはチラシやポスターをご覧ください。



### 故 野田理一氏の情報提供をお願いします

11月に日野町ゆかりの詩人・評論家の野田理一氏についての講演・展示を予定しています。野田理一氏について、特に生前の野田氏や氏の作品について、ご存じの方は図書館の方まで、お知らせいただくと幸いです。

### 休館日のカレンダー

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	②	③
⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	10	11
12	⑬	⑭	15	16	17	18
19	⑳	㉑	22	㉒	24	25
26	㉗	㉘	29	30	31	

11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	③	④	5	6	7	8
9	⑩	⑪	12	13	14	15

## 行事予定

- おひざでだっこのおはなし会  
10月16日(木)11:00～11:20  
11月13日(木)11:00～11:20  
乳幼児から2歳児までの親子
- おはなし会  
毎週土曜日10:30～11:00  
どなたでも参加できます
- 映画会  
10月19日(日)14:00～16:00  
「預言者」  
(2009年フランス作品)
- 休館日(○印)  
月曜日・火曜日・祝日  
10月2日～9日は蔵書点検期間

## 綿向雑感

日野町長 藤澤 直広

9月は敬老月間で、90歳と95歳以上の方を訪問させていただきます。背筋を伸ばして待っていたら、おられた方もおられます。「お

かげさんで長いことお話を聞かせて有難い」とお話しされるなど謙虚で慎ましい姿に敬服しました。各地区では敬老会を各種団体の協力で開催いただき(必佐地区は集落毎)感謝。コーラスをはじめ色々な余興など楽しい時間をありがとございました。敬老の日現在、日野町の100歳以上の方は11人。明治、大正、昭和、平成と激動の時代を生き抜いてこられました。

NHK朝ドラの「花子とアンの」主人公、村岡花子も明治の生まれ、甲府の貧しい農家の出身です。「女が勉強することは結婚の邪魔」と言われた時代。妹のかよは過酷な労働ゆえ製糸工場から、妹の母も北海道から厳しい暮らしゆえ(逃げ)帰りました。国策であった富国強兵・殖産興業のもうひとつの実態です。

昭和になり、日本は戦争への道を突き進んでゆきます。兄の「吉太郎」は憲兵になり、かよは国防婦人会活動に邁進、「お国のために」がすべてに優先してゆきます。花子の親友の蓮子はこのような「時代の波に平伏したくない」といいますが息子の純平は軍隊に志願し戦死。「無事に帰ってきて」の言葉すら「非国民」扱いは憚られました。花子は担当していた子ども向けのラジオ放送が戦争ニュースばかりになつたため辞め、英語の本や辞書を持つことさえスパイと疑われる戦時下で名作「赤毛のアン」を翻訳していました。すべてがカーキ色に染まる時代に逆戻りしてはなりません。

敬老会の余興で「里の秋」をリクエストしました。「静かなり静かな里の秋♪あゝ母さんとただふたり栗の実煮てます 囲炉裏端♪さよなら♪さよなら 椰子の島♪お船に揺られて帰られる♪ああ父さんよご無事でと今夜も母さんと祈ります♪」。椰子の島(南方)に戦に征った父の帰りを心待ちにする子どもの気持ち。かけがえのない平和な社会を大切に「時代の波」に平伏することなく力を合わせましょう。